



本年は、昭和の大修理竣工から70年、また太鼓門の耐震工事が竣工となる節目の年となります。太鼓門が7年ぶりの公開となるのにあわせて開催する本企画展では、先人たちが取り組んできた松本城保存事業のうち、昭和の大修理と太鼓門復元にスポットをあて、現在進めている整備事業についてもご紹介します。本企画展を通じて、松本城をどのように未来に引き継いでいくのか、考えるきっかけとしていただければ幸いです。

企画展内容

1 松本城について



国宝松本城天守

松本城は、地域のシンボルであり、松本を代表する観光地であるとともに、国の文化財として、保存と活用が図られています。
「国宝」と「史跡」という二つの面から、松本城の魅力を紹介します。

2 太鼓門とは



松本城絵図 太鼓門

太鼓門は、二の丸に入る正門で、城郭の守りの要でした。防衛上の重要な役割のほか、名称の由来となった情報発信源としての役割も紹介します。

3 太鼓門の整備



太鼓門櫓形復元時の様子

明治4年に破却された太鼓門は、昭和61年から復元事業に着手しました。発掘調査や史料検討を行った結果、復元の根拠資料が整い、平成11年に復元されました。破却から復元に至る128年の概略を紹介します。

4 太鼓門の耐震



二の門耐震対策工事の様子

平成30年度に実施した耐震診断の結果、大地震時の耐震性能が不足していることが判明し、松本市は太鼓門の耐震対策事業に着手しました。令和4年度から令和7年度までの4年かけて行った太鼓門の耐震対策工事を紹介します。

5 昭和の大修理



昭和の大修理の様子

戦災は免れた松本城でしたが、地震や経年劣化により、昭和20年代には早期の修理工事が必要だと判断されました。昭和の大修理竣工から70年である節目の今年、当時の松本城の様子や工事内容について紹介します。

6 松本城を未来へ



10年後の松本城（イメージ）

令和6年3月に「幕末期の松本城の姿を可能な限り具現化」することを目指し、史跡松本城整備基本計画を策定しました。松本城を後世へ確実に引き継ぎ、松本城が持つ魅力や価値を多くの方に理解いただくため、現在進めている整備事業を紹介します。

アクセス

松本城位置図



太鼓門位置図



問い合わせ

松本城整備課 TEL : 0263-31-3369
390-0874 松本市大手3丁目8番13号 松本市役所大手事務所6階
E-mail:m-seibi@city.matsumoto.lg.jp